

『市民活動の場づくり』部会 活動報告

私達は、子どもから高齢者まで幅広い年代で地域のためできることを一緒に話し合
って実現していくために「市民活動の場づくり」をテーマに活動してきました。市民
活動の中でもお祭りや町民運動会など私達になじみがあり、昔から地域に密着した活
動をしている自治会を中心に調べて私達にできることを考えました。

◇身の回りの市民活動について

まず身近な大人に聞くなどして市民活動には
どんなものがあるかを調べました。

- 子育て支援、高齢者支援、文化活動、スポ
ーツ支援、環境保護、障害者福祉、まちづ
くり、防災、動物とのふれあいなど多くの
種類の市民活動があり、私達の暮らしに役
立っていることが分かりました。



◇市民活動に詳しい方の話を聞く

- 様々な市民活動の支援を行っている社会福祉協議会市民活動センターの岡部
さんから市民活動についての話を聞きました。

市民活動は難しいものではなく、自分だけでなく、他の人のためになる事をす

ればそれは市民活動だと話してくれました。私たちに出来るか心配でしたが、とても身近なものだという事が分かりました。また、立川の中にも多くの市民活動の団体が有る事が分かりました。

- 自治会の支援を行っている、立川市役所協働推進課の黒島さんから話を聞きました。

自治会は地域の中で困った事を自分達で解決していこうという団体で防災、お祭りや文化祭、運動会など地域の人との交流、環境美化などを行っています。立川市では、自治会に入っている人の割合は41%で半分以上の人は自治会に入っておらず、だんだん入る人が減ってきているという事でした。その原因としては、一人暮らしの人が増えていること。近所付き合いが減り、近所同士の繋がりが少なくなっている事が考えられるそうです。

◇自治会の方の話を聞く

講師の方から話を聞く中で、私達の考えていた市民活動の内容は、自治会の活動と近いということが分かりました。そこで、直接自治会の方の話を聞きたいと思い、栄町南部自治会の会長をしている梅田さんに質問内容を考えてインタビューをしました。



・梅田さんへのインタビュー

Q 自治会をどうしていきたいか

A.参加する人がもっと楽しくなるようにしたい。大変だけど楽しいということを伝えたい。

Q これからどんなことをやっていきたいか

A その街で育った人は既に街を知っているので入ろうと思わない。引っ越してきた人の方が入りやすい。どうしたら入ってくれるか考えている。

Q 子どもが役員になることはできるか

A 子どもでも役員になることはできる。自治会は自分たちで決める場所なので自治会の中で決めることができる。

Q 子どもが参加できるイベントはどんなものがあるか。

A お祭り、防災のイベント、運動会、映画会などがある。

Q 特別に南部自治会で行っていることはあるか

A 毎年役員が変わるところが違う。仕事を覚えたころに変わるというメリ

ットはあるが新しい人が出てくれるというメリットがある。

商店街があるということで、ららぽーとで盆踊りを行うなど

お店に協力してもらって行う活動がある。

◇アンケートの実施

梅田さんからのお話で自治会のことは分かってきたのですが、一部の地域だけでなく、立川市全体の事が知りたいと思い、アンケートをとりました。役員の方を中心に自治会に入っている 70 人以上が回答に答えてくださり貴重な意見をもらうことができました。

●自治会活動の中でやってみたいと思うもの

- ・子どもと一緒に話し合う会議 31 票
- ・子どもへのアンケート 23 票
- ・意見箱の設置 18 票

●地域の子どもたちに協力してほしいこと

- ・中高生も参加してほしい
- ・行事の企画から実行、積極的参加

●自治会に子どもが入ることによってどのような変化があると思いますか？

- ・怖い目に遭ったことなど、子どもの生の声が聞ける
- ・幅広い人間関係が出来、お互いに助け合える。
- ・子どもならではの考えが取り込める
- ・子どもが入ることによって皆が元気になり、活気が出る。

防犯や子どもの考えを取り込めるという意見が多くありました。

その一方で年が離れすぎていて意見が合わなそうなどの意見もありました。

○これまで話し合ってきた内容をもとに提案する内容を決めました。

私たちの提案で立川市にどんな良いことがあるのか？そのためにどんなことが出来たらいいのかを考えました。

どんな良いことがあるのかということでは次のような意見が出ました。

・人が増えればできることが多くなり、アイデアもでる。

・顔を知り合い災害時に協力し合える。

・地域の中に知り合いが増える。

・市民同士の関わりあいが増え、

できることが増える。

・子どもも大人も互いの顔を覚えられて挨拶ができる。



そして、具体的に私たちや自治会の大人の方に来ることとして立川市に提案する内容を以下のように決めました。

◇平成30年度子ども委員会「市民活動の場づくり」部会よりの提案。

私たちは子ども委員会として立川市に3つの提案をします。

～ 提 案 ～

◎子どもは、大人がどんな風に考えて自治会を運営しているのかを知り、協力するようにする。
大人は、子どもや若い世代が何を求めているか知り、行事に取り入れていけるようにしてほしい。

1. 月に1度定期的に、自治会活動に子どももまじって話し合う
2. 子どもへのアンケートの実施・意見箱の設置
3. 子どもも自治会の役割や活動を理解して、楽しい事だけに参加するのではなく、
出た意見や行事について実行できるように協力する